

貸借対照表

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
流動資産	2,339,857	流動負債	749,068
現金及び預金	897	買掛金	105,141
売掛金	42,477	未払金	62,232
貯蔵品	3,096	未払費用	83,443
前払費用	11,017	未払法人税等	74,405
繰延税金資産	57,470	未払消費税等	15,162
短期貸付金	2,133,702	前受金	50,004
未収入金	3,308	預り金	303,095
立替金	87,691	賞与引当金	3,934
その他	195	スタンプ引当金	51,650
固定資産	135,137	固定負債	38,615
有形固定資産	39,583	資産除去債務	38,615
建物	34,148	負債合計	787,684
工具、器具及び備品	5,435	【純資産の部】	
無形固定資産	41,422	株主資本	1,687,310
ソフトウェア	41,148	資本金	100,000
商標権	158	利益剰余金	1,587,310
電話加入権	114	利益準備金	25,000
投資その他の資産	54,132	その他の利益剰余金	1,562,310
破産更正債権等	3,790	繰越利益剰余金	1,562,310
敷金・保証金	53,915		
貸倒引当金	△3,790	純資産合計	1,687,310
繰延税金資産	216		
資産合計	2,474,995	負債・純資産合計	2,474,995

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定率法

ただし、平成28年4月1日以降取得の建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

② 無形固定資産 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当期の負担額を計上しております。

③ スタンプ引当金

販売促進を目的とするスタンプ制度に基づき、顧客に付与したスタンプの利用による将来の費用発生に備えるため、当事業年度末において将来利用されると見込まれる額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。